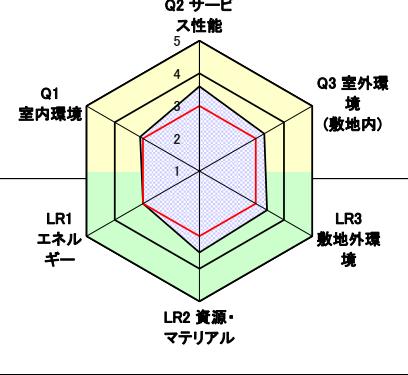
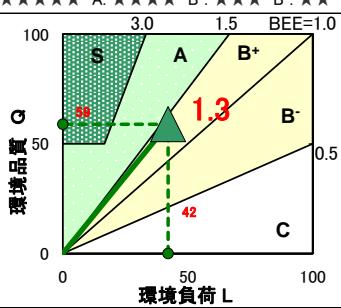
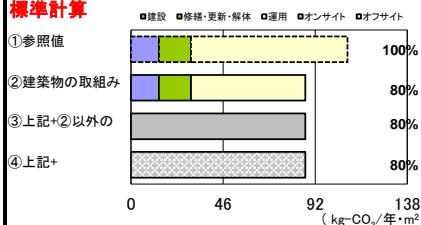
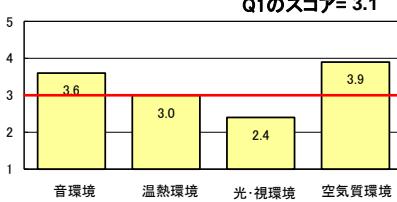
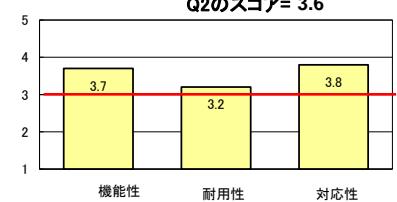
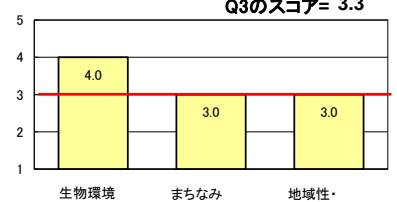
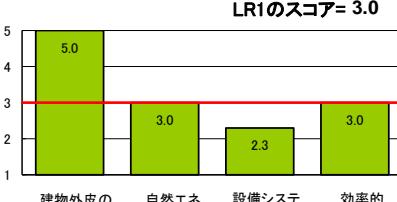
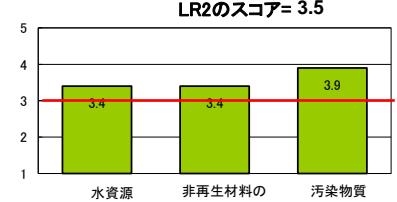
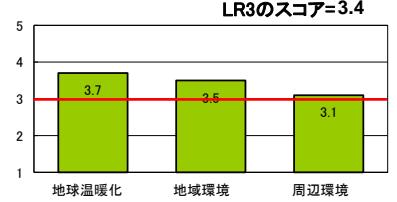


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三菱電機株式会社鎌倉製作所19工場	階数	地上5F
建設地	鎌倉市上町屋宇池下3番2外24筆／鎌倉市上町屋宇吉目129番1外6筆各一部	構造	S造
用途地域	工業地域、工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,850時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2025年6月30日
敷地面積	905 m ²	作成者	(株)三菱地所設計一級建築士事務所
建築面積	599 m ²	確認日	2025年6月30日
延床面積	2,989 m ²	確認者	(株)三菱地所設計一級建築士事務所

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
BEE = 1.3  S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B: ★★ C: ★		 30%: ★★★★★ 60%: ★★★★ 80%: ★★★ 100%: ★★ 100%超: ★		 Q2 サービス性能: 5 Q1 室内環境: 4 Q3 室外環境(敷地内): 3 LR1 エネルギー: 2 LR2 資源・マテリアル: 1 LR3 敷地外環境: 3	
 BEE = 1.3		標準計算  このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO ₂ 排出量の目安で示したもので			
2-4 中項目の評価(バーチャート)					
Q 環境品質					
Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1 		Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.6 		Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.3 	
LR 環境負荷低減性				LR のスコア = 3.3	
LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0 		LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5 		LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4 	
3 設計上の配慮事項					
総合 最先端の機器を製作する工場施設に隣接する事務所として、生産性の効率化だけでなく、従業員の働く環境、周辺環境へも配慮した計画としています。			その他 0		
Q1 室内環境 開口部遮音性能はT-2の性能を確保しています。		Q2 サービス性能 用途変更や設備システムの変化等に支障なく快適さが得られるように、階高や天井高さ及び積載荷重等に余裕を持たせた設計としています。		Q3 室外環境(敷地内) 敷地の条件に適切な応じた適切な緑地づくりを行っています。外構緑化指數は、75.89%としています。	
LR1 エネルギー BPIm=0.79		LR2 資源・マテリアル 自動水栓に加えて、節水型便器を採用しています。		LR3 敷地外環境 燃焼器具を使用しておらず、大気汚染物質を全く発生しません。 行政指導はありませんが、任意に雨水流出抑制対策を実施しています。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用・改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される